令和3年度人権擁護功労賞



全国人権擁護委員 連合会会長表彰**状**

S-PULSE 株式会社エスパルス





功績

● サッカーを通じて様々な人権擁護活動を実施

Jリーグクラブチーム「清水エスパルス」を運営する株式会社エスパルスは、14年間にわたり、ホームゲームにおける人権啓発ブースの提供、スタジアム内の大型スクリーンにおける子どもの人権プログラム「人権サポーター」や法務局の人権相談窓口の紹介、ハーフタイム時における人権啓発活動(横断幕を掲げたピッチ行進)への協力を行い、また、人権週間に際しては、選手を一日人権擁護委員として、トークショー・握手会を実施している。さらに、小学生を対象とした人権サッカー教室の開催及び「全国中学生人権作文コンテスト」静岡県大会等の後援を通じ、地域の特に若い世代に向けて、人権尊重の大切さを伝えている。これらの活動は、人権尊重思想の普及高揚と法務省の人権擁護機関が行う人権擁護活動への支援及び協力において、顕著な功績があるものと評価された。

受賞のコメント

このたびは名誉ある賞をいただき、ありがとうございます。

これまでも「わかちあう夢と感動と誇り」というクラブ理念のもと、積極的に 地域貢献活動を行ってまいりました。

今後も、プロサッカーチームの強みである発信力や人を巻き込む力を活かし、人権意識の啓発や人権擁護活動に取り組んでまいります。

